

採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】

5割もの人事が選考する人の名前やSNSをネットで検索すると回答。
ネット上でのセルフプロモーションは常時必要か？

総合転職エージェント 株式会社ワークポート(東京都品川区、代表取締役社長 CEO：田村高広)は、ワークポートの取引企業の採用担当者に向けて実施した“採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】”の結果をお知らせ致します。

【内容】

Q. 選考する人の名前をGoogleで検索しますか、またはSNSをチェックしますか？

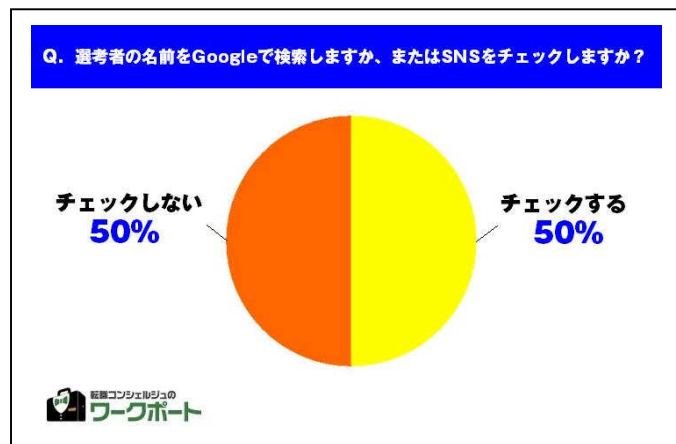
インターネットで名前を検索すればその人の情報が出てくる時代。採用担当者が選考する人の情報をネットからどれだけ事前に得ているのでしょうか？

今回、「選考する人の名前をGoogleで検索しますか、またはSNSをチェックしますか？」の質問に対して、5割もの採用担当者が「チェックする」と回答しました。

この結果により、書類選考や面接以外でも選考者の情報を得るために様々な工夫をしている採用担当者が多いことが浮き彫りとなりました。

選考する人の情報が得られるほど、正確な判断ができるので当然といえば当然かもしれません。ブログやSNSの活用は個人の自由ですが、いざという時のために誰に見られているかを意識する必要があるようです。

いわゆるネット上でのセルフプロモーションは常時必要ということでしょうか。



【調査概要】

調査内容：採用担当者の意識調査

調査対象：ワークポート取引企業の採用担当者（64社）

調査期間：2015年4月13日(月)～2015年5月15日(金)

アンケート掲載ページ：http://www.workport.co.jp/recruit_data/detail31.html

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ワークポート 担当：横山

フリーダイヤル：0120-77-1049（代表）

E-mail：otoiawase@workport.jp

所在地：〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー6/9F

URL：<http://www.workport.co.jp/corporate/>

facebook：<https://www.facebook.com/workport>